

Rohm Music Friends[♯]

ローム ミュージック フレンズ

2022.1 | No.12

—ローム ミュージック ファンデーションの音楽文化支援情報誌—



エドヴァルドガ「オペラ座のオーケストラ」1870年
The Opera Orchestra, c.1870 (oil on canvas)
© Bridgeman Images /amanaimages

Rohm Music Friends

No.12
2022.1



ローム ミュージック ファンデーションは
音楽を通して
豊かな文化をつくることを
目指しています。



目次

- P07 ローム ミュージック フェスティバル2021
- P12 京都・国際音楽学生フェスティバル2021
- P13 2021年度 奨学生のご紹介
- P15 2020年度以前奨学生 報告会
2021年度奨学生 認定式
- P16 ローム ミュージック ファンデーション
スカラシップ コンサートVol.23~32 “愛のテーマ~恋と友情と~”
- P21 ローム ミュージック セミナー2021<宮田大・チェロクラス>
- P23 Kyoto × Classics
- P24 ローム クラシック スペシャル
コバケン・ワールド in Kyoto
コバケン・ワールドVol.28
- P25 ローム ミュージック フレンズからのお便り
- P33 奨学生一覧

「ローム ミュージック フレンズ」とは

1991年の創立時以来、若い音楽家育成のためのさまざまな事業に関わった音楽家。
2021年12月現在 計4,650人
※複数の事業に関わった音楽家がいるため、各事業の人数合計とは一致しない。

奨学生	国内外の教育機関で音楽を学ぶ学生への奨学金の給付。	507人
音楽在外研究生	音楽家の一層の研鑽をはかるための在外研究を援助。	64人
ミュージックセミナー受講生	ローム ミュージック フレンズが講師となり、 世界を舞台に活躍する音楽家の育成を目的としたセミナー。	7人
音楽セミナー受講生	プロの音楽家の育成を目的としたセミナー。 現在までに弦楽器クラス、管楽器クラス、指揮者クラスを実施。	333人
京都・国際音楽学生フェスティバル出演者	国際交流と音楽家の育成を目的として、世界を代表する音楽学校から 音楽学生を京都に招いて開催するフェスティバル。	2,625人
小澤征爾音楽塾 塾生	オペラやオーケストラを通じて若手音楽家を育成するプロジェクト。	1,363人

ROHM MUSIC FESTIVAL ローム ミュージック フェスティバル 2021

2021.4/24[土]・4/25[日]

ロームシアター京都
[メインホール/サウスホール/ローム・スクエア]

ロームシアター京都が素晴らしい音楽に溢れる2日間!
国内外で活躍するロームミュージックフレンズなど
豪華出演者による音楽祭!



2021年4月、2年ぶりとなる「ローム ミュージック フェスティバル」を無観客でのオンライン配信のみとはなりましたが開催しました。2020年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止に、2021年は感染対策を徹底のうえ準備を進めていましたが、緊急事態宣言の発出に伴い急きょ無観客での開催に変更するなど、新型コロナウイルス感染症に振り回されることとなりました。しかしローム ミュージック フレンズを中心とした出演者たちは素晴らしい演奏を披露し、オンラインではありますが多くのお客様に音楽をお届けすることができました。今回もフェスティバルのナビゲーターを務めた朝岡聡さんの解説と写真で振り返ります。



テレビ朝日アナウンサーとして活躍。フリーとなってからはクラシックコンサートの司会や企画構成にも活動のフィールドを広げ、芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。

ナビゲーター 朝岡 聡

若葉の緑がまぶしいロームシアター京都近辺。2日間で5公演のプログラムは、急きょ動画配信のみによる開催となったものの、どのステージもアーティストたちのみずみずしい情熱と作品への愛が溢れる充実のコンサートでした。



田村 響 (ピアノ)、黒川 侑 (ヴァイオリン)、瀧本 麻衣子 (ヴィオラ)、佐藤 晴真 (チェロ)、渡邊 玲雄 (コントラバス)

リレーコンサートA ～珠玉の室内楽コンサート～

5人の奏者による室内楽は、組合せの妙が素晴らしいプログラムでした。ハイドンのピアノトリオで始まり、ベートーヴェンとロッシェニの二重奏曲が続き、最後は全員によるシューベルトの「ます」五重奏曲。ピアノと弦楽器を中心に、仲間同士の親密なる会話としての室内楽を堪能できました。音楽の愉悦を実感するひととき。

リレーコンサートB ～ダンス・ミュージックへの誘い～

ピアノ、トーク、編曲…。清塚信也の才能が縦横無尽に発揮された舞台が出現!バハから現代のミュージカルまでを、「ダンス音楽」という視点から語り演奏するユニークなコンサートは、清塚に加えてチェロの古川展生とヴァイオリン松田理奈も加わってファンタジー溢れる展開。音を体で感じ、リズムをハートで刻む至福のときでした。

清塚 信也 (ピアノ)、松田 理奈 (ヴァイオリン)、古川 展生 (チェロ)



リレーコンサートC ～歌手と器楽奏者による 「モーツァルト・ガラ・コンサート」 Vol.2～

器楽奏者6人と歌手2人によるモーツァルト・プログラム。弦楽合奏にクラリネット五重奏曲、2台ピアノのソナタもあって「フィガロの結婚」の名曲アリア集、さらに演奏者全員による「ドン・ジョヴァンニ」特別版のフィナーレとバラエティに富む内容。名人たちの抜群のアンサンブルに魅了され、モーツァルトの喜びに浸りました。



髙尾 麻衣 (ソプラノ)、森 雅史 (バス)、三浦 友理枝 (ピアノ)、浜野 与志男 (ピアノ)、神谷 未穂 (ヴァイオリン)、磯 絵里子 (ヴァイオリン)、赤坂 智子 (ヴィオラ)、中木 健二 (チェロ)、吉田 誠 (クラリネット)、朝岡 聡 (ナビゲーター)

オーケストラコンサートI

～歌手×映像が織り成す「椿姫」スペシャル・ハイライト!～



メインホールが夢のオペラ劇場に!前半はロッシーニの序曲、後半はオペラの代名詞と言ってもよい「椿姫」のハイライトという豪華な内容。オペラ公演も豊富な東京交響楽団とマエストロ下野の豊穡なる音楽に、国内外の経験豊かなソリストたちの渾身の歌と演技がひとつになって、オペラの醍醐味が堪能できる贅沢な空間になりました。

下野 竜也 (指揮)、森野 美咲 (ソプラノ/ヴィオレッタ)、高田 正人 (テノール/アルフレード)、甲斐 栄次郎 (バリトン/ジェルモン)、朝岡 聡 (ナビゲーター)、東京交響楽団 (管弦楽)

オーケストラコンサートII ～ベートーヴェン・コンチェルトの夕べ～



響きのなかに悲劇と崇高さをたたえた「コリアン序曲」で始まり、技巧とともに曲の質感や精神性にしっかり向き合ったヴァイオリン郷古廉の協奏曲。モーツァルト弾きとして知られる菊池洋子のピアノ協奏曲第3番は、重厚さ一辺倒でなく、軽やかさの妙を感じるもの。ソリストたちの澁刺とした演奏が印象的なフェスティバルのフィナーレとなりました。

下野 竜也 (指揮)、郷古 廉 (ヴァイオリン)、菊池 洋子 (ピアノ)、朝岡 聡 (ナビゲーター)、東京交響楽団 (管弦楽)

コロナ禍のもと、緊急事態宣言発出により急ぎよ動画配信のみの開催となった今回のフェスティバル。感染症拡大防止のため、お客様やフレンズ同士の交流は大幅に制限されてしまいましたが、どのコンサートも、カメラを駆使した映像から演奏者の豊かな表情が届きました。それはある意味で、ステージで展開する音楽を映像として存分に楽しむ機会となった気がします。厳しい状況だからこそ、音楽の持つ喜びと感激を伝えたい…そんな演奏者一人ひとりの意思が熱く感じられるステージに、改めてロームミュージックフレンズの層の厚さと「音楽力」を感じた2日間でした。

ROOM MUSIC FESTIVAL 2021 in TOKYO

ローム ミュージック フェスティバル

2021.10/15 [金]

紀尾井ホール

2021年10月、初の試みとして「ローム ミュージック フェスティバル」の東京公演を開催いたしました。

これまで5回は京都での開催で、より多くの皆様に楽しんでいただけるよう東京公演の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、無観客、オンラインでの無料ライブ配信という形で実施しました。

コンサートは、ローム ミュージック フレンズが3組の室内楽編成に分かれて演奏を行いました。それぞれ仲間との音楽を楽しみ、そして無観客ながら熱のこもった演奏を披露しました。



W.A.モーツァルト:ピアノと管楽のための五重奏曲 変ホ長調 K.452



田村 響 (ピアノ)、本多 啓佑 (オーボエ)、金子 平 (クラリネット)、岩佐 雅美 (ファゴット)、日橋 辰朗 (ホルン)

撮影: Ayumi Kakamu



J.ブラームス:
ピアノ五重奏曲 へ短調
Op.34 より 第1・4楽章

菊池 洋子 (ピアノ)、神谷 未穂 (ヴァイオリン)、直江 智沙子 (ヴァイオリン)、
赤坂 智子 (ヴィオラ)、中木 健二 (チェロ)

A.ヴィヴァルディ:
「四季」ヴァイオリン協奏曲集 “和声と創意の試み” Op.8 第1集



<春>独奏:成田 達輝 (ヴァイオリン)、<夏>独奏:滝 千春 (ヴァイオリン)、<秋>独奏:松田 理奈 (ヴァイオリン)、<冬>独奏:玉井 菜探 (ヴァイオリン)
榎村 太郎 (ヴァイオリン)、尾池 亜美 (ヴァイオリン)、白井 圭 (ヴァイオリン)、三上 亮 (ヴァイオリン)、横溝 耕一 (ヴァイオリン)、渡邊 ゆづき (ヴァイオリン)、
瀧本 麻衣子 (ヴィオラ)、田原 綾子 (ヴィオラ)、三浦 克之 (ヴィオラ)、逸藤 真理 (チェロ)、門脇 大樹 (チェロ)、佐野 央子 (コントラバス)、越知 晴子 (チェンバロ)



京都・国際音楽学生フェスティバル2021

世界の音楽学生が、今こそ伝えたい夢・希望・音楽

京都・国際音楽学生フェスティバル2021 on the Web

毎年5月に世界の音楽学生を京都に招いて開催する「京都・国際音楽学生フェスティバル」。新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延という危機的状況のなか、2020年5月に開催を予定していたフェスティバルは中止せざるを得ませんでした。そして2021年も状況が大きく変わることも無く、世界各国の音楽学生が集まることができない状況では通常の開催は断念せざるを得ませんでした。

しかしこのような状況でも世界の音楽学生たちは音楽を奏するため勉強しています。そんな音楽学生たちの今、そして未来への想いを音楽とともに映像でお届けするために「京都・国際音楽学生フェスティバル2021 on the WEB」を実施しています。

世界の音楽学生たちが、今こそ伝えたい夢、希望、音楽をぜひご覧ください。



【参加校】海外:9校 20名 / 国内:1校 4名 (合計:10校 24名)

国	学校	参加者
オーストリア	ウィーン国立音楽大学	2
フランス	パリ国立高等音楽院	2
ドイツ	ベルリン芸術大学	3
ハンガリー	リスト音楽大学	4
イタリア	ミラノ・ヴェルディ音楽院	2
ポーランド	シヨパン音楽大学	1
ロシア	チャイコフスキー国立モスクワ音楽院	2
英国	英国王立音楽院	3
アメリカ	ジュリアード音楽院	1
日本	東京芸術大学	4

過去のフェスティバル出演者からのコメントも掲載!

※動画等は全て閲覧無料

<https://micro.rohm.com/jp/rmf/kimsf2021/>





秋山 紗穂
[ピアノ]

東京藝術大学
大学院
2020,2021年度



石井 希衣
[ヴァイオリン]

パリ・エコール
ノルマル音楽院
2021年度



石原 悠企
[ヴァイオリン]

ベルリン芸術大学
大学院
2021年度



高木 凜々子
[ヴァイオリン]

桐朋学園大学
大学院
2018,2021年度



高橋 維
[ヴァイオリン]

ウィーン市立
音楽芸術大学
2020,2021年度



田中 祐子
[指揮]

パリ・エコール
ノルマル音楽院
2020,2021年度



上野 明子
[ヴァイオリン]

ケルン音楽大学
2018,2021年度



小野田 健太
[作曲]

パリ国立高等音楽・
舞踊学校
2021年度



開原 由紀乃
[ピアノ]

ベルリン芸術大学
2021年度



谷 昂登
[ピアノ]

桐朋女子高等学校
(共学)
2021年度



東條 太河
[ヴァイオリン]

東京藝術大学
2021年度



鳥羽 咲音
[チェロ]

桐朋学園大学
2021年度



亀井 聖矢
[ピアノ]

桐朋学園大学
2021年度



木口 雄人
[ピアノ]

ウィーン国立
音楽大学
2020,2021年度



橘和 美優
[ヴァイオリン]

東京藝術大学
2021年度



中橋 祐紀
[作曲]

パリ国立
高等音楽院
2020,2021年度



東亮 太
[ヴァイオリン]

桐朋学園大学
2021年度



古海 行子
[ピアノ]

昭和音楽大学
大学院
2020,2021年度



桑原 志織
[ピアノ]

ベルリン芸術大学
大学院
2021年度



齋藤 優貴
[クラシックギター]

フランクフルト・
ワイマル音楽大学
2020,2021年度



佐々木 つくし
[ヴァイオリン]

東京藝術大学
2021年度



三村 梨紗
[トランペット]

ハンブルク音楽
演劇大学大学院
2020,2021年度



山下 愛陽
[クラシックギター]

ニュルンベルグ
音楽大学
2020,2021年度



山本 明尚
[音楽学]

ロシア国立
芸術学研究所
2020,2021年度



佐山 裕樹
[チェロ]

桐朋学園大学
2021年度



清水 勇磨
[バリトン]

ADADS
オペラ芸術学校
2020,2021年度



進藤 実優
[ピアノ]

モスクワ音楽院
付属中央音楽学校
2021年度



吉本 梨乃
[ヴァイオリン]

エリザベート王妃
音楽院
2020,2021年度



リード 希亜奈
[ピアノ]

バーリ「ニコロ・
ピツチニ」国立音楽院
2020,2021年度



2020年度以前奨学生 報告会 2021年度奨学生 認定式

2021年7月30日、8月20日、2020年度以前の奨学生の報告会と2021年度奨学生の認定式を開催し、多くの奨学生が参加しました。公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションやローム株式会社の事業の紹介の後、奨学生より今後1年間の抱負や奨学金給付期間中の勉学状況報告を発表していただきました。また同時期で、研鑽の成果披露のためのスカラシップ コンサートを2年ぶりに開催しました。スカラシップ コンサートは2021年度より、東京公演もスタートし、更に充実した内容となっています。

[7/30 集合写真]



<認定式、報告会>

2021. 7.30 ホテルモントレ京都にて開催

8. 1 リモート開催 (新型コロナウイルス感染症拡大のため)

<スカラシップ コンサート>

京都公演@京都府立府民ホール“アルティ”

東京公演@浜離宮朝日ホール

2021. 7.31 Vol.23、Vol.24

2021. 8. 1 Vol.26

8. 1 Vol.25

8.28 Vol.31、Vol.32*

8.21 Vol.27、Vol.28*

*Vol.27～Vol.32は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、無観客公演に変更した。

8.22 Vol.29、Vol.30*

7月30日認定式、報告会の様子



次世代を担う若き音楽家たちが奨学生期間の成果を披露!

ローム ミュージック ファンデーション

スカラシップ コンサートVol.23～32 “愛のテーマ～恋と友情と～”

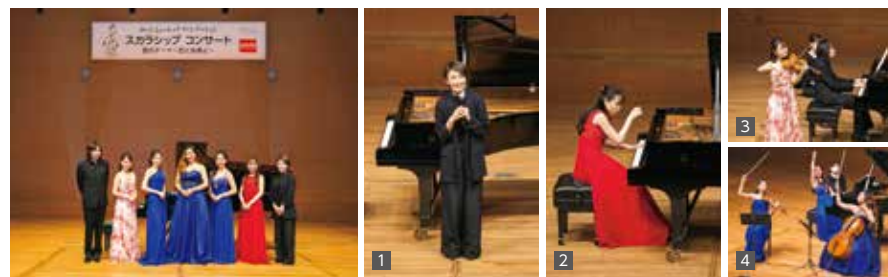
奨学金給付期間中または給付終了後1～2年の音楽学生が出演するコンサートです。

音楽ファンの拡大と、若い音楽家への演奏機会の提供を目的に2013年より継続して開催しています。今年度は10公演に、2018～2020年度奨学生 計44人が、今年のテーマ『愛』に合わせて、さまざまな楽器のソロ演奏や弦楽トリオなど、フレッシュな演奏を披露し多くのお客様にお楽しみいただきました。

また今年度より、作曲や音楽学を専攻する奨学生も参加するようになり、よりバラエティに富んだコンサートとなりました。

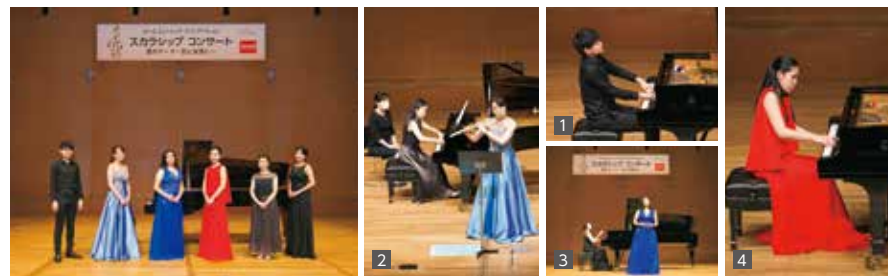


Vol. 23



1 田中祐子[指揮] 2 秋山紗穂[ピアノ] 3 大関万結[ヴァイオリン]、阪田知樹[ピアノ] 4 安田理沙[ヴァイオリン]、榎本遥音[チェロ]、五十嵐薫子[ピアノ]

Vol. 24



1 小井土文哉[ピアノ] 2 竹山慶[フルート]、(興口理恵[ピアノ]) 3 松島理紗[ソプラノ]、(清水史[ピアノ]) 4 太田糸音[ピアノ]

☆:過去奨学生、():外部共演者



次世代を担う若き音楽家たちが奨学生期間の成果を披露!

ローム ミュージック ファンデーション

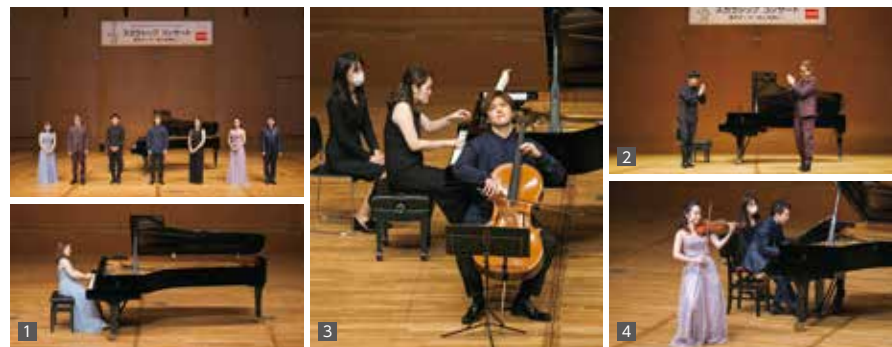
スカラシップ コンサートVol.23~32 “愛のテーマ~恋と友情と~”

Vol. 25



1 八木瑛子[フルート]、(仁田原祐[ピアノ]) 2 五十嵐薫子[ピアノ] 3 土岐祐奈[ヴァイオリン]、小井土文哉[ピアノ] 4 吉見友貴[ピアノ]

Vol. 27



1 古海行子[ピアノ] 2 向井航[作曲]、千葉遼一郎[ピアノ] 3 藤原秀章[チェロ]、明原由紀乃[ピアノ] 4 藤原悠那[ヴァイオリン]、樋口一朗[ピアノ]

Vol. 26



1 外村理紗[ヴァイオリン]、吉見友貴[ピアノ] 2 小野田有紗[ピアノ] 3 佐藤采香[ユーフォニアム]、向井航[ピアノ、作曲] 4 阪田知樹[ピアノ]、佐藤元洋[ピアノ]

Vol. 28



1 木口雄人[ピアノ]、(古瀬まきを[ソプラノ]) 2 三村梨紗[トランペット]、(下田望[ピアノ]) 3 清水勇磨[バリトン]、(藤川志保[ピアノ]) 4 中村太地[ヴァイオリン]、佐藤卓史[ピアノ]☆

☆:過去奨学生、():外部共演者

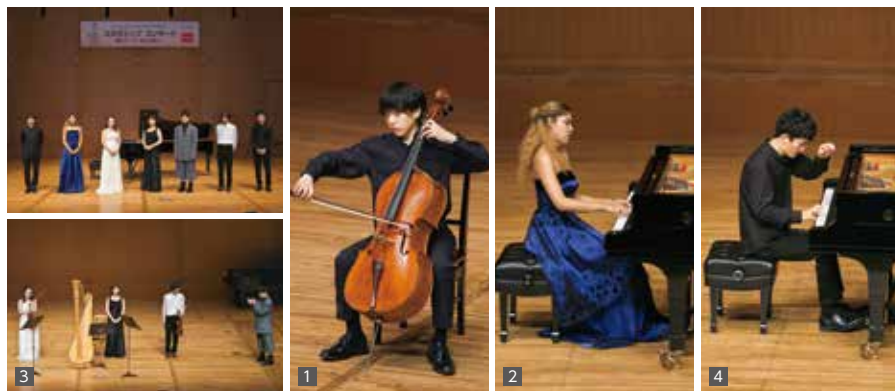


次世代を担う若き音楽家たちが奨学生期間の成果を披露!

ローム ミュージック ファンデーション

スカラシップ コンサートVol.23~32 “愛のテーマ~恋と友情と~”

Vol. 29



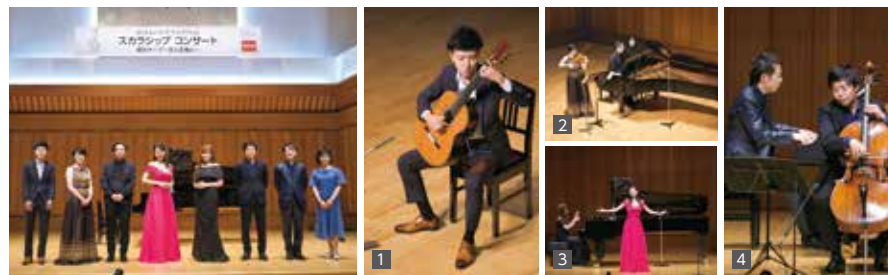
1 伊東裕[チェロ] 2 リード希亜奈[ピアノ] 3 向井響[作曲]、篠原悠那/千葉水晶[ヴァイオリン]☆、高野麗音[ハープ]☆ 4 千葉遥一郎[ピアノ]

Vol. 30



1 山下愛隔[クラシックギター] 2 有富朝々子[ヴィオラ]、黒岩航紀[ピアノ]☆ 3 吉本梨乃[ヴァイオリン]、(林典子[ピアノ]) 4 中嶋俊晴[カウンターテナー]、(白取晃司[ピアノ])

Vol. 31



1 齋藤優貴[クラシックギター] 2 城戸かれん[ヴァイオリン]、江澤茂敬[ピアノ]☆ 3 高橋維[ソプラノ]、(多田聡子[ピアノ]) 4 森田啓佑[チェロ]、榎ロー朗[ピアノ] 東田範子[音楽学]

Vol. 32



1 榎ロー朗[ピアノ] 2 香月麗[チェロ]、北川千紗[ヴァイオリン]☆ 3 野上真梨子[ピアノ] 香沼起一[音楽学]、山本明尚[音楽学]

☆: 過去奨学生、(): 外部共演者



世界で活躍するローム ミュージック フレンズによる音楽家育成セミナー

ローム ミュージック セミナー2021

<宮田大・チェロクラス>



世界を舞台に活躍する音楽家を目指す方を対象とし、ローム ミュージック フレンズが指導を行う「ローム ミュージック セミナー」を2年ぶりに開催しました。

※昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

今回も一昨年と同じく「宮田大・チェロクラス」ということで国内外で活躍するチェリスト、宮田大さんを講師としてお迎えし、5人の受講生に対して指導が行われました。5人全員が毎日レッスンを受け、チェロアンサンブルのレッスンもあるという長時間のセミナーにより、受講生たちは多くのことを学ぶことができました。

最終日には成果発表のコンサートが行われ、受講生のソロ、講師のソロに続きチェロアンサンブルの演奏で多くのお客様に楽しんでいただきました。

セミナー:2021.8/2~8/6、コンサート:2021.8/7

ロームシアター京都 サウスホール

セミナーの様子

講師:宮田 大(チェロ)

ローム ミュージック ファンデーション

2010~2012年度奨学生

2003、2004年小澤征爾音楽塾塾生

ピアニスト:上田晴子、津田裕也、藤田めぐみ



コンサート終了後の受講生と講師の様子



受講生

(五十音順)



佐藤 桂菜



佐山 裕樹



水野 優也



森田 啓佑



山本 大

コンサートの様子



Voice

受講生の感想

- ・宮田大先生も毎日時間が許す限り細かくレッスンしてくださり、またピアニストからのアドバイスもたくさんいただけて濃密で幸せな6日間でした。また他の受講生のレッスンの聴講もできてたくさん刺激をもらえてとても勉強になりました。
- ・これほど集中的で充実度の高いセミナーは日本にはないと思います。毎日レッスンがあるということが非常に重要だと思わず、これからもぜひ続けていただきたいと思います!
- ・他のセミナーだと3週間程かかるレッスン量を、5日間集中して毎日受けることができ、とても充実していました。



京都とクラシック音楽。

歴史ある京都の名所と伝統あるクラシック音楽をローム ミュージック ファンデーションが結びます。

「ローム ミュージック フレンズ」が京都の名所で行うコンサートをオンラインでお届けする「Kyoto × Classics」シリーズを2021年度より実施しています。会員登録不要、無料でローム ミュージック フレンズの演奏と京都の風景をお楽しみいただけますのでぜひご覧ください。

「Kyoto × Classics」
京都クラシックフェスティバル
常寂光寺 ～古の緑に包まれた2人のチェリスト～

2021.7.27 日 17:30-18:30

出演者：チェロ / 中木健二、佐藤晴真
ナビゲーター / 中村実
場所：常寂光寺（京都市右京区）

Vol.1 常寂光寺 ～古の緑に包まれた2人のチェリスト～

出演：チェロ / 中木健二、佐藤晴真
ナビゲーター / 中村実
場所：常寂光寺（京都市右京区）



「Kyoto × Classics」
京都クラシックフェスティバル
元離宮二条城 ～悠久の歴史を纏う名城に響くピアノの調べ～

2021.10.1 日 12:00 公開

出演者：ピアノ / 日高志野
ナビゲーター / 別所哲也
場所：元離宮二条城（京都市中京区）

Vol.2 元離宮二条城 ～悠久の歴史を纏う名城に響くピアノの調べ～

出演：ピアノ / 日高志野
ナビゲーター / 別所哲也
場所：元離宮二条城（京都市中京区）



「コバケン・ワールド」シリーズは、2004年8月より「コバケン・ガラ」というタイトルで始まった、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者の小林研一郎さんが自らお客様へ舞台から語りかけ、指揮をするという人気のシリーズです。初心者にも聴きやすい多種多様なプログラムとともに、クラシック音楽のすそ野を広げる企画として音楽文化の普及に貢献しています。

初の京都公演! 「コバケン・ワールド in KYOTO」が開催されました

2021年4月4日(日)、ロームが18年間継続的に支援している「コバケン・ワールド」シリーズ初の京都公演「コバケン・ワールド in KYOTO」がロームシアター京都にて開催されました。

公演は「北欧特集」ということで、ソリストには日本を代表する実力派ピアニストである田部京子さんをお迎えし、大作曲家が残した壮大なスケールの音楽が繰り広げられ、会場は歓喜の大拍手に包まれました。



コバケン・ワールド Vol.28

2021年9月19日(日)サントリーホールにて開催された「コバケン・ワールドVol.28」。ソリストとして、ロームミュージックフレンズの周防亮介さん(2014、2015年度奨学生)が出演され、骨太かつ繊細なヴァイオリンの響きで観客を魅了しました。



ローム ミュージック フレンズからの

お便り

The letter from rohm music friends

ローム ミュージック フレンズから届いたご活躍の様子を一部ご紹介します。(順不同)

氏名【専攻】 援助年度
給付時の在籍学校



リーズ国際ピアノコンクール

こばやし かいと
小林 海都 [ピアノ] 2014、2015年度奨学生
エリザベート王妃音楽院

長い歴史を持つリーズ国際ピアノコンクールにて第2位とヤルタ・メニューイン賞をいただきました。ここに至るまで長い道のりでしたが、大事なターニングポイントとして留学のスタートに多大なる支援をいただいたことには大変感謝しております。現在はスイスのパーゼル音楽院で勉強しています。今後はより多くの方々へ演奏を聴いていただきながら、成長し続けていく音楽家であるよう精進していきたいと思ひます。



©Nabin Maharjan



©Nabin Maharjan

上/ファイナルの様子
下/表彰式にて



©Michel Cooreman

読売日本交響楽団コンサートマスターに就任

はやし ゆうすけ
林 悠介 [ヴァイオリン] 2007~2010年度奨学生
ウィーン国立音楽大学

ウィーンでの留学期間、ドイツでコンサートマスターとして活動した期間合わせて18年間の海外生活でしたが、2021年4月に帰国し読売日本交響楽団のコンサートマスターに就任してから、早いもので半年以上が経過しました。最初は環境の変化に戸惑いはあったものの、読売日本交響楽団の温かい雰囲気にも助けられすぐに馴染むことができました。読売日本交響楽団は素晴らしいメンバーがそろっており、これから新しい仲間とともに良い音楽を探求していくことがとても楽しみです。



©読売日本交響楽団

常任指揮者・ヴァイグレ氏のもと
ブラームス交響曲第1番のソロ
部分を演奏



©読売日本交響楽団



いただいたご縁を大切に。

こばやし いっせい
小林 吉成 [ヴァイオリン] 2016、2017年度奨学生
東京藝術大学 バルリン芸術大学大学院



©Shigeto Imura

2021年秋から東京交響楽団のコンサートマスターに就任いたしました。ロームミュージックファンデーションの力添えにより実現した留学で、勉強だけでなく、たくさんのオーケストラを聴けたこと、素晴らしい先生や第一線で活躍するコンサートマスターの方々に出会い、アドバイスをいただいたことは自分の人生でかけがえのない経験です。この経験ができたことと、ご縁をくださったノット監督と東京交響楽団に感謝しつつ、さらに音楽家として成長できるよう努めたいと思ひます。



©T.Taira date/TSO



©Tokyo Symphony Orchestra

上/初ノット監督との演奏会
下/東京交響楽団コンサート
マスターとして、初の演奏会



幸運な出会いに感謝

かねこ たいら
金子 平 [クラリネット] 2005~2008年度奨学生
リューベック音楽大学

読売日本交響楽団で演奏するようになって9年が経ち、充実した音楽人生を送っています。オーケストラの曲は演奏の回数を重ねるごとに新しい発見があり、それぞれの曲の奥の深さを感じます。また東京六人組のメンバーとして、演奏会やCD制作の経験ができました。幸運な出会いがあってこそその日々を大切にしたいと思ひます。



上/東京六人組の演奏会の後で
下/CD制作の様子



©KCO



節目の年に寄せて

ほんだ ちえ
本田 智衣 [ソプラノ] 2006~2008年度奨学生
カールスルーエ国立音楽大学

留学を終えて本帰国した後、再びドイツで生活を始めてから10年が経ち、2021年は私にとって節目の年となりました。これまでの活動に加えて、近年は教会のミサで演奏をする機会も多くいただき、飛沫感染対策をしながら歌っております。また、聖歌隊をはじめ声楽団体などの歌唱指導にも携わることになりました。貴財団はもとより今日に至るまでにお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも精進してまいります。



プロテスタント教会シュベック
(バーデン州)にて



演奏後の一枚



©ikuma photo



沖縄での教育、研究活動

はやしゆたか
林 裕 [チェロ] 1997年度奨学生
フライブルグ音楽大学大学院

2020年4月に、沖縄県立芸術大学の教授に就任しました。亜熱帯の気候と、楽器の音色の共通点を感じながら、日々チェロや学生たちと向き合っています。また、国からの競争的資金である科学研究費を【チェロの力学】で取得し、エンドピンや弓の形状を根本から考え直すことで、クリアで表現力のある演奏につなげる研究をしています。



研究中のイナズマエンドピンと、A.F.セルヴェ(1807~66)が所有していた弓を使用して、セルヴェの幻想曲を演奏



規模が小さい大学ゆえの二刀流
ショパンのピアノ協奏曲を指揮



音楽を通して自身の成長を...

いねみ れいな
岩見 玲奈 [マリンバ、打楽器] 2010、2011年度奨学生
東京音楽大学大学院

初演作品に挑戦したりリサイタルや、親しみある作品を取り入れた学校公演などを行い、マリンバの普及に努めております。また2020年はバッハの無伴奏組曲全曲演奏を目指し、3週連続のリサイタルを行いました。映像音楽、近現代音楽、前衛音楽の3つのテーマで活動する『オーケストラ・トリプティーク』のティンパニ・打楽器奏者としても活動しています。現在、大阪音楽大学では特任准教授の役職をいただき、指導者としても自身の幅を広げていきたいと思っています。



兵庫県立芸術文化センターにてマリンバとオーディオのための作品を演奏



「オーケストラ・トリプティーク」での演奏

大学で教えることと演奏活動の両立

かわしま さちこ
川島 幸子 [ソプラノ] 2004~2007年度奨学生
ワイマール音楽大学声楽科

2015年4月より愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻の准教授として着任し2021年で7年目になります。若い学生たちとのレッスンや授業は新たな発見があり、またドイツで培ったスキルを生かすことができる場があることは恵まれていると感じています。ただ、大学の専任教員の仕事は声楽を教えることだけではなく大学運営などさまざまな仕事があり毎日の練習が欠かせない演奏家という職業との両立は至難の業で、工夫しながら演奏活動を続けています。また、大学には同じように両立されている現役演奏家の先生方が多くおり、共演する機会にも恵まれ貴重な経験をさせていただいております。今後も演奏活動を続けながら、指導を続けていきたいです。



愛知県立芸術大学戸山俊樹学長と鈴木謙一郎先生との日本R.シュトラウス協会主催の演奏会



2007年から毎年続けている川島幸子ソプラノリサイタル



充実した日々

たかの れいね
高野 麗音 [ハープ] 2006~2009年度奨学生
パリ国立高等音楽院

帰国して12年。求められる場所には全て挑戦したい思いで、欲張りにいろいろな経験を重ねています。東京藝術大学での指導も留学中に学んだことを伝え、また自分を見直す大切な機会です。2021年は武満イヤーということもあり、現代曲、新作を弾く機会に多く恵まれました。パリ留学をきっかけに多くの新しい音楽と向きあうことになり、それからずっと「現在の音楽」を演奏し続けることは私のなかの大きな柱のひとつになっています。



上/尾高忠明指揮、札幌交響楽団と、武満徹の「海へ」を演奏
下/神奈川県民ホールでの企画「CX山本裕之×武満徹」にて



©Mami Yasui

見つめること、続けること

さとう たかし
佐藤 卓史 [ピアノ] 2008~2011年度奨学生
ハノーファー音楽演劇大学

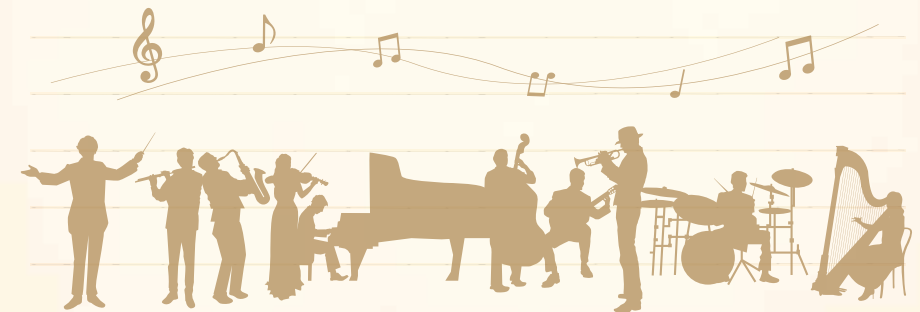
コロナ禍で演奏機会の喪失を余儀なくされたことは、演奏家人生で最大のショックでした。演奏活動の忙しさからいったん距離を置くと、演奏家として生きる素晴らしさとともに、本来の自分と折り合いがつかなくなった部分を感じ、それを埋めるように作曲活動に注力するようになりました。その成果として、2台ピアノのための作編曲集のCDを田中正也さんとの共演で制作するに至りました。一方で、「持続する」ことの大切さを信じながら、ライフワークの「佐藤卓史 シューベルトツィクルス」を苦しいながらも細々と続けています。シリーズ全体の折り返し地点となる15回に達しました。



田中正也氏との佐藤卓史2台ピアノ作編曲集レコーディング風景



佐藤卓史
シューベルトツィクルス
(東京文化会館小ホール)





奨学生レポートより



ふじた まお
藤田 真央 [ピアノ]
2019、2020年度奨学生
ハンス・アイスラー音楽大学

新型コロナウイルス感染症による大変な状況が一年以上も続き、音楽活動や勉強において、困難なことにぶつかることが多々ありますが、自分が人生をかけて取り組んでいる音楽や、それを取り巻く社会、人々、環境など多角的な視点から音楽を見つめ直し、考察できる良い時間になっていると、プラスに考えています。

今まで、何不自由なく世界各国を飛行機で移動していましたが、現在は本当に大変になりました。出入国のために準備する書類や、PCR検査、帰国時の隔離など、慣れないことに苦労します。しかし、このようなコロナ禍であっても、世界中で音楽が途切れることなく続いていることに感動を覚えます。生死に関わる感染症が大流行しているなかでも、最大限の努力をしてコンサートを開催して下さる主催者の方々、そして聴きに來てくださるお客様、多くの方のご支援、ご協力のもと、私が演奏する場所があることに感謝の気持ちでいっぱいです。最近の活動では、2021年7月にスイスのヴェルビエ音楽祭に参加しました。周りを見渡せば、著名な音楽家の方々に胸が高鳴り、たくさんの刺激と毎日が勉強になった日々でした。モーツァルトピアノ協奏曲と、ピアノソナタ全曲演奏の6公演は、緊張の連続で、私にとって大きなチャレンジ、そして試練でもありましたが、無事に終えることができてホッとしています。日本から聴きに來てくださる方もいらして、本当にありがたく胸が熱くなりました。

2021年8月は、NHK交響楽団の皆さん、広上淳一先生とともに中国地方ツアー、鳥取・岡山・広島・山口の4県でコンサートを行いました。各地で緊急事態宣言が発令されているなかでしたが、多くの方に聴いていただけたことがとても嬉しかったです。少しでも元気になってもらえたら幸せだなと思います。

9月は、海外での音楽祭が続きます。ラトビア共和国、ジョージアに向けてまもなく出発するところです。これからも体に気をつけて頑張っていきたいと思います。(2021.8)



スイス・ヴェルビエ音楽祭にてモーツァルトピアノ協奏曲第20番を演奏



スイス・ヴェルビエ音楽祭にて、私の演奏を聴きに來てくださったゲルギエフと舞台裏で談笑



NHK交響楽団のツアーにて、コンサートマスター- 篠崎史紀さん、指揮- 広上淳一先生、ゲストコンサートマスター- 郷古廉さんとともに



うえの あきこ
上野 明子 [ヴァイオリン]
2018、2021年度奨学生
ケルン音楽大学

今年のドイツの夏は例年に比べて比較的涼しく、少しずつ秋の匂いがしてきました。2020年から続くコロナ渦の生活を半年間振り返りたいと思います。

ドイツでは2021年6月ごろまで演奏会の中止が続き、レッスンもオンラインで行っていました。コンクールもオンライン審査に切り替わり、人前で演奏する機会が減った分、録音や録画の機会が多かったです。録音は音響技師、伴奏のピアニスト、会場と自分の予定を合わせるのに苦労しました。ロックダウン中はひたすら家にこもっていたので、普段はなかなかできないお菓子作りや刺繍といった新しい趣味を見つけたり、新しい曲にも取り組み、意外と隔離生活も悪くないかも?と思えるような有意義な日々を過ごしました。

2020年からデュッセルドルフ交響楽団のオーケストラアカデミーにも在籍しており、このオーケストラはシンフォニーとオペラ/バレエを半々で演奏しています。ロックダウン中は無観客配信コンサートを行い、無観客での演奏はやはり寂しいものがありましたが、現地にいない家族や友達にも見てもらえるという利点がありました。ロックダウンが緩和された2021年夏休み前の最後の公演で「セビリヤの理髪師」を演奏したときは約8ヶ月ぶりにお客様を入れて拍手を浴び、演奏者はもちろん、聴きに來ていたお客様の喜んでる姿を見て改めて芸術は社会にとって必要不可欠なものだなと深く実感しました。9月から新シーズンが始まり、ようやく制限付きでお客様を入れての演奏会に戻りドイツでも活気のある生活が戻ってきたことが嬉しいです。

この夏は一年半ぶりに日本へ一時帰国し、続けてポルトガルの講習会に参加してきました。これまでコロナで渡航制限がかかっていたので国外に出たのも本当に久しぶりで楽器を背負いながらスーツケースを転がす感覚が懐かしく嬉しかったです。選抜コンサートでは美しい馬車博物館が会場に使われとてもワクワクした本番でした。滞在中のリスボンは毎日快晴でオフの日には海へ行ったり博物館巡りや街を散策し、また必ず訪れたいくらい美しい街でした。この講習会では賞もいただく事ができ、大変充実した滞在となりました。

コロナも少しずつ落ち着いてきて対面レッスンや演奏会も再開してきたので、目の前の目標をひとつずつ丁寧に取り組んで精進していきたいと思っています。

(2021.9)



リスボンの馬車博物館で行われたコンサート



ロックダウン中についたリボン刺繍作品



坂道の多い街を走るリスボン名物の路面電車



ローム ミュージック ファンデーション ブログ

奨学生レポートより



©Ryu Matsuda



東京
Tokyo
日本
Japan

ひがし りょうた

東 亮汰 [ヴァイオリン]

2021年度奨学生

桐朋学園大学

コロナ禍での大学4年、選択している科目にもよりますが、授業はオンライン・対面の混合で行われています。

参加予定だったセミナーが中止になったり、前後の隔離期間などのことを考えると海外へ行くこともままならなかったり、なかなか元通りとはいきませんが、演奏会はPCR検査などをしつつ開催されるようになり、ステージで演奏できること、そしてその場に聴いてくださる方がいることのありがたさを噛みしめています。

演奏会としては、反田恭平さんのジャパン・ナショナル・オーケストラのコンサートに度々参加させていただき、間近で反田さんや岡本誠司さん、そしてオーケストラの素晴らしい皆様の演奏に触れ、言葉では表現しきれないほどの大きな刺激を受けました。また留学や、演奏家としてのあり方などについても合間に何うことができ、具体的なお話を聞くことにより自分自身の今後について、より明確に思い描くようにもなりました。

またARKシンフォニエッタのメンバーとして、辻井伸行さん、三浦文彰さんのコンサートにも出演させていただき、お二人の素晴らしい演奏、世界観に触れたこと、サントリーホールでのマティアス・ピンチャー氏指揮、アンテルコンタンポランの皆さんとともにアンサンブルCMAとしてマーラー「大地の歌」を演奏させていただいたことも大きな経験でした。人との関わりが激減したコロナ禍で、さまざまなオーケストラ、室内楽演奏の機会をいただき、音楽でのコミュニケーションの場があることは大変ありがたく、ここから得たものを今後予定されているリサイタルなどのソロの場で発揮していけたらと思っています。

音楽を通しての多くの方との出会いやご縁にも感謝し、今後も勉強を続けてまいります。



JNO公演終了後に
反田恭平さん(2016・2017年度奨学生)と



公演で訪れた徳島の景色



©徳島 楽団 / トッパンホール

トッパンホールにてピアノ五重奏



ローム ミュージック ファンデーション ブログでは、
現役奨学生からのレポートや財団の事業の紹介などを掲載しています。

<https://micro.rohm.com/jp/rmf/blog/>



ロームシアター京都 ミュージックサロン

ロームシアター京都の開館と同日である2016年1月10日にオープンしたミュージックサロン。音楽とさまざまな形で触れ合うことができる施設として各種イベントを開催し、これまでにご多くのお客様にご来場いただいています。

■「ミュージックサロン」施設概要

場 所：ロームシアター京都 パークプラザ3階東側

面 積：約96㎡

定 休 日：臨時休館日を除き年中無休

営 業 時 間：10:00～19:00

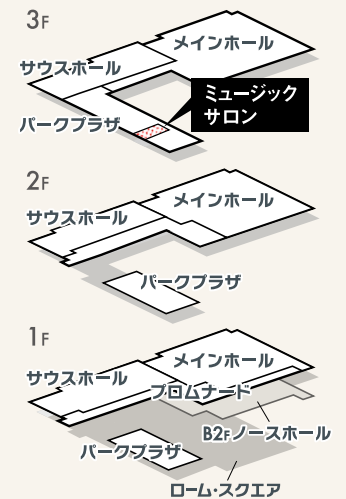
※定休日や営業時間は新型コロナウイルス感染症のため変更している可能性があります。

利 用 料 等：無料、原則出入り自由(一部整理券が必要な場合あり)

主 要 設 備：7.1chサラウンドシステム、120インチスクリーン
プロジェクター、演奏スペースなど

主な開催内容：コンサートなどの映像・音源の放映、
イベント(コンサート、セミナー、資料展示等)の開催

ロームシアター京都 館内マップ



©上田祐勢



過去のイベントの様子(2019年度スカラシップ展より)

奨学生一覧

(各分野五十音順)

ヴァイオリン／112人

青木 尚佳
青谷 友香里
アシュリー マリア アヤ
東 珠子
荒井 優利奈
安彦 千恵
伊賀 あや
石橋 幸子
石原 悠企
泉原 隆志
磯 絵里子
糸井 真紀
伊藤 文乃
井上 奈央子
上野 明子
植村 太郎
植村 菜穂
植村 理葉
牛草 春
エリック・シューマン
尾池 亜美
王 中男
大江 馨
大岡 仁
大島 莉紗
大関 万結
大谷 玲子
岡崎 慶輔
岡本 誠司
小川 恭子
小野 明子
榎本 大進
加野 景子
神尾 真由子
神谷 未穂
川村 奈菜
木嶋 真優
岸本 萌乃加
北川 千紗
橋和 美優
城戸 かれん
木村 悦子
清永 あや
日下 紗矢子
倉富 亮太
黒川 侑
郷古 廉
小林 宥成
小林 美緒
小林 美樹
佐橋 まどか
佐々木 つくし
佐藤 久成

篠原 悠那
志満 直美
島田 真千子
島原 早恵
清水 有紀
白井 麻友
菅井 京子
鈴木 愛理
鈴木 舞
周防 亮介
高木 凜々子
滝 千春
瀧村 依里
島田 悠子
立上 舞
田中 晶子
田中 晶子
谷本 華子
玉井 菜採
千葉 水晶
辻 彩奈
坪井 夏美
東條 太河
土岐 祐奈
長尾 春花
中島 麻
中村 太地
成田 達輝
西川 茉莉奈
西澤 和江
二瓶 真悠
服部 百音
林 悠介
原 麻里亜
原田 亮子
東 亮汰
福田 康之介
藤江 扶紀
外村 理紗
前田 志乃
正戸 里佳
松川 暉
松田 理奈
三上 亮
村田 美英
毛利 文香
守屋 剛志
森山 まひる
小林 宥成
小林 美緒
山根 一仁
梁 美沙
弓 新
湯本 亜美

吉江 美桜
吉田 南
吉本 梨乃
米元 響子
渡邊 ゆづき
ヴィオラ／13人
赤坂 智子
有富 萌々子
大野 若菜
金丸 葉子
坂口 翼
杉田 恵理
瀧本 麻衣子
田原 綾子
中島 悦子
原 麻理子
牧野 葵美
山崎 智子
渡邊 千春
チェロ／40人
伊東 裕
伊藤 悠貴
上野 通明
植村 葉夏
江口 心一
遠藤 真理
岡本 侑也
奥田 なな子
香月 麗
萩原 貴子
門脇 大樹
上村 文乃
唐沢 安岐奈
熊澤 雅樹
佐々木 蘭望
笹沼 樹
佐藤 晴真
佐山 裕樹
高木 慶太
辻本 玲
鳥羽 咲音
中木 健二
長谷川 彰子
林 裕
榎本 瑠音
平野 朝水
藤井 泉
藤原 秀章
堀江 牧生
松山 翔子
マーフ・シューマン
水野 優也
三井 静
峰本 更

宮田 大
森田 啓佑
山上 ジョアン 薫
山本 徹
横坂 源
渡邊 方子
クラシックギター／6人
齋藤 優貴
谷辺 昌央
藤元 高輝
松本 大樹
山下 愛陽
山田 唯雄
ヴィオラ・ダ・ガンバ／1人
酒井 淳
フルート／21人
阿部 礼奈
井坂 実樹
石井 希衣
若瀬 桐子
上野 星矢
大久保 彩子
久保 順
倉田 優
小山 裕幾
庄田 奏美
瀧本 実里
竹山 愛
中村 薫
萩原 貴子
藤井 香織
本宮 湖心
増本 竜士
森岡 有裕子
八木 瑛子
若林 かをり
渡邊 玲奈
オーボエ／4人
荒 絵理子
岡山 理絵
田代 奏子
本多 啓佑
クラリネット／10人
梅原 希枝
金子 平
小林 知世
小山 洋子
白子 正樹
辻本 聡子
中川 知美
原田 綾子
福田 さあや
吉田 誠

サクソフォン／2人
住谷 美帆
岡本 麻子
ファゴット／3人
小山 莉絵
中野 陽一郎
藤村 踊子
トランペット／3人
菊本 和昭
佐藤 友紀
三村 梨紗
トロンボーン／2人
清水 真弓
山本 浩一郎
ユーフォニアム／2人
安東 京平
佐藤 采香
打楽器／5人
池上 英樹
岩見 玲奈
沓野 勢津子
通崎 睦美
福山 直子
ハープ／5人
景山 梨乃
シュレイファー 弓子
高野 麗音
林 千佳世
福井 麻衣
バイフォルガン／1人
椎名 雄一郎
チェンバロ／2人
北御門 はる
脇田 英里子
ピアノ／144人
秋山 紗穂
浅野 未麗
有吉 亮治
五十嵐 薫子
石井 楓子
石川 武蔵
石田 啓明
石村 純
乾 絵美
今井 彩子
今田 篤
入江 一雄
岩本 恵理
梅村 知世
江澤 茂敏
江尻 南美
岡田 奏
大井 浩明
大崎 結真

太田 糸音
大西 真由子
岡本 麻子
奥田 暁仁
奥村 友美
小沢 麻由子
越知 晴子
藤村 踊子
トランペット／3人
菊本 和昭
佐藤 友紀
三村 梨紗
トロンボーン／2人
清水 真弓
山本 浩一郎
ユーフォニアム／2人
安東 京平
佐藤 采香
打楽器／5人
池上 英樹
岩見 玲奈
沓野 勢津子
通崎 睦美
福山 直子
ハープ／5人
景山 梨乃
シュレイファー 弓子
高野 麗音
林 千佳世
福井 麻衣
バイフォルガン／1人
椎名 雄一郎
チェンバロ／2人
北御門 はる
脇田 英里子
ピアノ／144人
秋山 紗穂
浅野 未麗
有吉 亮治
五十嵐 薫子
石井 楓子
石川 武蔵
石田 啓明
石村 純
乾 絵美
今井 彩子
今田 篤
入江 一雄
岩本 恵理
梅村 知世
江澤 茂敏
江尻 南美
岡田 奏
大井 浩明
大崎 結真

白川 多紀
進藤 実優
菅野 雅紀
鈴木 謙一郎
住友 郁治
関本 昌平
芹澤 佳司
反田 恭平
高田 匡隆
高橋 礼恵
内匠 慧
田中 香織
田中 正也
谷 昂登
田村 響
千葉 遥一郎
津嶋 啓一
津田 裕也
鶴見 彩
土居 知子
中尾 純
中桐 望
中島 彩
長瀬 賢弘
中元 千鶴
奈良 希愛
新美 光映
沼澤 淑音
野上 真梨子
萩原 麻未
橋本 尚
服部 慶子
花岡 克典
浜野 与志男
林田 麻紀
樋口 一朗
久末 航
日高 志野
平松 悠步
福田 和子
藤田 真央
古海 行子
真隅 政大
松尾 久美
松岡 淳
松本 和将
丸山 耕路
丸山 瓜乃
萬谷 衣里
Elezovic MIA
三浦 友理枝
三戸 あけみ
三宅 麻美
宮下 彩子

宮田 理生
務川 慧悟
村田 理夏子
村松 珠美
森田 義史
矢島 愛子
山田 剛史
山本 亜希子
吉兼 加奈子
吉田 友昭
吉武 優
吉見 友貴
米津 真浩
李 早恵
リード 希亜奈
脇岡 洋平
オルガン／2人
福本 茉莉
宗 かおり
声楽／61人
石井 教子
市原 愛
乾 麻里子
上杉 清仁
江口 輝博
大島 京子
岡田 昌子
加藤 史幸
加藤 麻衣
川島 幸子
川原 成子
木下 周子
木下 美穂子
木村 善明
木村 里花子
蔵田 みどり
小玉 晃
小林 沙羅
近藤 圭
崔 宗宝
坂本 知亜紀
志摩 大喜
清水 俊磨
清水 勇磨
周 江平
杉原 かおり
鈴木 愛美
高橋 維
田邊 織恵
谷口 伸
谷村 由美子
田村 麻子
趙 非

津園 直樹
辻 裕久
寺田 功治
田 大成
富岡 明子
中川 恵美里
中嶋 俊晴
中島 康晴
嶋海 真希子
林 佑子
ティーン 吉川 右希子
吉田 友昭
吉武 優
吉見 友貴
米津 真浩
李 早恵
リード 希亜奈
脇岡 洋平
オルガン／2人
福本 茉莉
宗 かおり
声楽／61人
石井 教子
市原 愛
乾 麻里子
上杉 清仁
江口 輝博
大島 京子
岡田 昌子
加藤 史幸
加藤 麻衣
川島 幸子
川原 成子
木下 周子
木下 美穂子
木村 善明
木村 里花子
蔵田 みどり
小玉 晃
小林 沙羅
近藤 圭
崔 宗宝
坂本 知亜紀
志摩 大喜
清水 俊磨
清水 勇磨
周 江平
杉原 かおり
鈴木 愛美
高橋 維
田邊 織恵
谷口 伸
谷村 由美子
田村 麻子
趙 非

今井 智景
小野田 健太
北川 裕道
木下 正道
小出 稚子
酒井 健治
坂田 直樹
塚本 瑛子
中川 佐織
中橋 祐紀
夏田 昌和
朴 炳五
松宮 圭太
松本 直祐樹
ママトウメル
向井 響
向井 航
山口 紘
李 大軍
渡邊 愛
渡辺 裕紀子
教会音楽／1人
小山田 薫
音楽学／18人
金 士友
真方 マキ子
周 耘
白石 悠里子
菅沼 起一
関本 菜穂子
園田 みどり
高野 裕子
東田 範子
戸祭 哲子
中村 伸子
西村 理
畑野 小百合
早坂 牧子
丸山 瑠子
村田 圭代
山本 明尚
李 金叶
オペラ演出／4人
井原 広樹
郭 才銀
馬 金泉
森岡 純子

計 507人

(2021年12月現在)



ローム ミュージック フレンズ No.12

—ローム ミュージック ファンデーションの音楽文化支援情報誌—

発行 2022年1月

企画・発行：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

〒615-0046 京都市右京区西院西満崎町44

TEL (075) 311-7710 FAX (075) 311-0089

<https://micro.rohm.com/jp/rmf/>

協 賛： **ローム株式会社**

この情報誌に掲載の写真・文章の無断転載を禁じます。

